成果指標	対象	目標値	本市	全国
		•		
政策1 未来の創り手に求められる力の育成				
施策1 確かな学力の育成				
	小6国・算	全国平均以上	69% 63%	67.7% 63.4%
■ 全国学力・学習状況調査正答率の対全国比 ■ ■	中3国・数	の維持	60% 56%	58.1% 52.5%
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫				
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	小6、中3、高2	85.0%	80.5% 1	79.7%
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習				
	小6、中3、高2	85.0%	80.0% 1	79.4%
施策2豊かな心の育成				
教育活動において、体系的継続的に体験活動を実施し、教育目標を達成していると		I		
認識している学校の割合	小中学校	維持	95.2%	
	小6、中3、高2	 維持	91.6% 1	91.4%
	小吃、中口、同工	以 注] 立	91.076	91.470
施策3健やかな心身の育成	l.i. c. m.4-	人 尼亚 拉莱 3.	54.04 54.00	50.00 54.00
全国体力・運動能力、運動習慣調査における実技テストの値の対全国比	小 5 男女	全国平均並み	51.91 54.09	52.60 54.28
	中2男女	の維持	42.04 49.15	41.32 47.22
┃ ┃ 中学に進んだら授業以外でも(中学・高校を卒業したら)自主的に運動やスポーツ	小 5 男女	 維持	89.7% 82.4%	86.7% 83.6%
	中2男女	, r 1 4	89.6% 77.0%	86.1% 76.4%
でする時间を持ちたいと凹合した元重主徒の割占	高 2 男女		_	
一つに避難したり、身を守ったりしたらよいか知っていると回答した児童生徒の割合	小6、中3、高2		-	
施策 4 グローカル人材の育成				
CEFRのA 1 レベル相当以上の生徒の割合	中 3	60.0%	48.0%	50.0%
	Τ 3	00.0%	46.076	30.0 %
言葉や文化が異なる人や大人を含む年齢が異なる人との交流は楽しみであると回答	小6、中3、高2	85.0%	78.9 % 1	
した児童生徒の割合		40.1±		
	小6、中3、高2	維持	93.8% 1	
施策 5 情報活用能力の育成				
情報活用能力調査の値	小5、中2		-	
前学年までに受けた授業で、PCタブレットなどのICT機器の利用が週3回以上と回	40 th 2 th 2	00.00/	54.00/	04.00/
	小6、中3、高2	80.0%	54.8% 1	61.8%
施策 6 持続可能な社会・地域の形成に参画する態度の育成				
地域や社会の出来事や課題について、こどもが探究的に学ぶことができるよう学習			Π	
 計画を立て、成果を認識している学校の割合	小中高等学校	維持	93.1% 1	
地域や社会をより良くするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	小6、中3、高2	85.0%	83.5% 1	80.0%
施策 7 育ちや学びをつなぐ教育の推進	3 3 4 1 3 41-3 2	33.37	33.373	
幼稚園等と小学校間で、互いに連携し子供の育ちの円滑な接続を図っていると回答		Т	Г	
した園・学校の割合	幼稚園、小学校	100.0%	68.7%	
	小中学校	100.0%	54.4%	65.7%
文策 2 多様なニーズに応じた学びや支援の充実				
施策1多様なニーズに対応したこども・保護者への支援				
	SC小中高	100.0%	38.9% 2	
SCやSSWの活動時間が学校のニーズにどれだけ対応できているか学校の満足度	SSW小中高	100.0%	44.4% 2	
		100.070	, =	
児童の割合	小 6	80.0%	66.1%	75.1%
	中3、高2	80.0%		81.3%(15~19歳
施策 2 特別な支援を必要とするこどもの学びや支援の充実	1 2 1 10 2	00.070		- 1.0,0 (10 10)X
	小 6、中 3	80.0%	71.2%	
した児童生徒の割合(個別の支援計画作成児童生徒)		00.000	22.25	
発達支援学級を経験した職員の割合	小中教職員	80.0%	69.2%	
施策3不登校児童生徒の学びや支援の充実				
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答	小 6、中 3	80.0%	69.2% 3	
した児童生徒の割合(不登校児童生徒)				
学校内外の機関から相談・指導等を受けている不登校児童生徒の割合	小中児童生徒	100.0%	75.9%	61.6%
施策4 外国につながるこどもの学びや支援の充実				
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答	du e du a	00.00/	70.40/	
した児童生徒の割合(外国人児童生徒)	小 6、中 3	80.0%	72.4%	
日本語指導が必要な児童生徒等の「特別の教育課程」の実施を希望する学校におけ	.1	400.001	75 -24	
る実施率	小中学校 	100.0%	75.5%	
施策 5 多様な才能・個性を伸ばす機会の提供		•		
自分が学びたいことやできるようになりたいことに挑戦する機会・場所があると回				
	小6、中3、高2		-	
The state of the s	数値 2 小に	▲ 中学校の数値		<u> </u>

成果指標	対象	目標値	本市	全国
・ 安全・安心で魅力ある環境づくり				
策3「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上 *****・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
施策1 多様なニーズに対応したこども・保護者への支援 	小 番目	TE 小下 44+ + +	4 7/ 0	
	幼稚園 	現状維持	1.7倍 	-
採用選考試験受験者採用倍率 	小学校 	現状維持	2.3倍	-
	中学校	現状維持	6.1倍	-
	小中高教職員	全国平均を下回る	0.97%	0.96%
施策2 専門性を有する質の高い教職員の育成 				
自律的、継続的に学び続ける教職員の割合	幼小中高教職員		-	
「教員育成指標」のキャリア段階における、求められる資質能力の達成度	幼小中高教職員	80.0%	67.2%	
施策3 多様な支援スタッフの配置 		T		
様々な支援スタッフと業務を分担、協働しながら進めていると回答した教職員の割	」 小中高教職員	90.0%	83.4% 4	
	3 11-3371472			
施策 4 教職員がいきいきと働ける環境の整備 	I	T :		
時間外在校等時間が年間720時間超の教職員の割合	小中高教職員	0.0%	19.8% 4	
連続する複数月の時間外在校等時間が月あたり80時間超の教職員の割合	小中高教職員	0.0%	20.2% 5	
ワーク・エンゲージメント(仕事に対して前向きで充実した心理状態)の質問に対	小中高教職員 小中高教職員	5.0pt	4.3Pt 4	
する教職員の回答の値	3 1 1-33×140×2	0.00		
策 4 安全・安心に学べるより良い教育環境の整備				
施策1 新しい時代の学びを実現する学校施設等の整備				
コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に活用するサ	小中学校	100.0%	84.6%	87.5%
ポートが受けられていると回答した学校の割合				
学校は勉強したり運動したりするのに適した道具が整っていたり、過ごしやすい施	小6、中3、高2	維持	90.0% 6	
製になっていたりすると回答した児童生徒の割合 ************************************			_	
施策2学校安全の推進	加小中京签 贷款	前年比低下	7.00/	
学校管理下における事故発生率	幼小中高等学校	削牛に加ト	7.6%	
自分たちの安全を守ってくれている人や場所があることを知っていると回答した児童ははの割る	小6、中3、高2		-	
│童生徒の割合 施策3 中山間地域等における教育環境の向上			_	
ルスラ 中山间地域寺にのける教育域境の内工 小規模校との意見交換の実施	該当校	100.00/	100.00/	
	談目校	100.0%	100.0%	
施策4 学びの機会確保に向けた支援	++ 1/4 +/	400.00/	400.00/	
就学援助申請に対する補助充足率 	該当者	100.0%	100.0%	
施策5 いじめの問題への対応				
いじめの問題に対して、外部人材と情報共有をしたり、協働したりして対応にあた	小中高等学校	100.0%	91.0% 7	
ることができたと回答した学校の割合 いじめ防止対策推進法に応じた対応を理解し、それに沿って行動していると回答し				
た教職員の割合	合計	100.0%	99.5% 4	
→ た教職員の制占 ・ こどもの学びや育ちを支える連携・協働				
策5多様な人材・主体との連携・協働	_	_	_	_
施策1 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進	_	_	_	_
コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かし、保護者や地域と連携・協働して組	T			
織的に活動が行えるようになったと答えた学校の割合	小中高等学校	90.0%	73.0% 7	
学校や地域で子供を育むボランティア活動に参加してみたいと回答した保護者の割	小6、中3、高2保護			
合	者	65.0%	58.8% 8	
施策2 魅力ある地域人材や団体等との連携				
はままつ人づくりネットワークセンター登録講座の実施数	小中学校	維持	913回	
放課後や週末に何をして過ごすかという質問に対して、家庭で過ごしたり家族と過				
ごしたりする以外に他の人物や団体と接点を持っていると回答した児童生徒の割合	小6、中3、高2	維持	90.2% 6	\
施策3 家庭教育支援の推進				
市・教育委員会・学校から配付される冊子やリーフレット、保護者を対象とした家	小 C 中 2 /口****			
	小6、中3保護者		-	\
庭教育に関する講座は、子育てをするうえで参考になると回答した保護者の割合				
庭教育に関する講座は、子育てをするうえで参考になると回答した保護者の割合 施策 4 放課後の居場所づくり				

4 小中教職員の数値。

5 高校職員はR6年1月~10月の割合で計算。 6 小中学生の数値。

7 小中学校の数値。 8 小中学生保護者の数値。